

ラベル紙のセットと印刷

ラベル紙は、表面の紙（印刷面）、シール部分、台紙で構成されています。

- 表面の紙は、普通紙の仕様にしてください。
- 表面の紙が台紙全体を覆い、シール部分が表面に出ない用紙を使用してください。

ラベル紙にも連続印刷することができます。ただし、用紙の品質や印刷環境によっては、給紙がうまくいかない場合があります。問題が起こったときは、連続印刷を中止し、一度に1枚ずつ印刷するようにしてください。

お使いのアプリケーションでラベル紙用のデータを作成してください。また、印刷がずれないか、普通紙で試し印刷をして確認してください。ラベル紙への印刷に関するその他の情報については、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

坪量 90 g/m² より厚い用紙をラベル紙として扱います。どのラベル紙の場合も、あらかじめ普通紙で試し印刷をして確認してください。

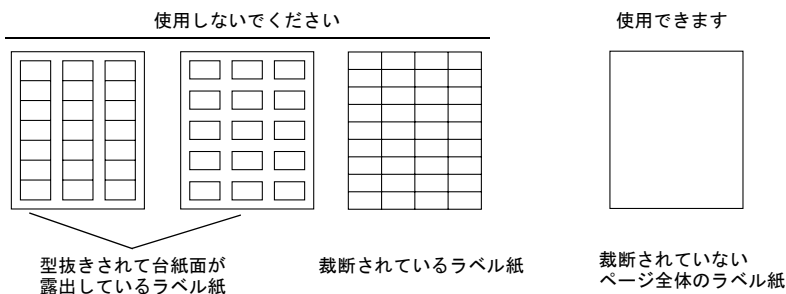
容量	トレイ 1	10 枚（用紙の厚さにより変わります）
プリンタドライバでの用紙種類の設定	厚紙	
坪量	91 ~ 163 g/m ²	

以下のような使いかたはしないでください。

- 給紙トレイの中でラベル紙を他の用紙と混ぜないでください。紙づまりの原因になります。


以下のようなラベル紙は使用しないでください。

- はがれやすいラベル紙
- 裏紙がはがされていたり、のりがむき出しになっているラベル紙
ラベルが定着部に貼り付き、紙づまりが起る可能性があります。
- 最初から裁断されているラベル紙



以下のラベル紙を使用してください。

■ レーザープリンタ用ラベル紙

- 1 プリンタドライバの設定（「基本設定」タブの「用紙種類」の項目）で、「厚紙」を選択します。
 - 2 ラベル紙のサイズを選択します（「基本設定」タブの「原稿サイズ」の項目）。
 - 3 印刷面を上にして、ラベル紙を縦向きに給紙トレイ 1 にセットします。
 - 4 用紙ガイドをラベル紙の幅に合わせます。
-  用紙ガイドが用紙の端にきちんと合っていないと、印刷品質の低下、紙づまり、プリンタの損傷の原因になります。
- 5 ラベル紙に印刷を行います。